

日本不動産学会長賞

社会課題解決に繋がるまちづくり

東京建物株式会社
株式会社サンケイビル

〔授賞理由〕

本事業は豊島区役所の庁舎老朽化問題に対し、民間分譲マンションと区庁舎一体型の市街地再開発事業（としまエコミューゼタウン）、および旧庁舎跡地活用事業（Hareza 池袋）の2つの再開発事業を通じて新庁舎を整備し、あわせて対象地の抜本的な機能更新を行ったものである。

本事業の大きな特長として、区庁舎建て替えの財源を捻出するのが難しいなかで、小学校や豊島区庁舎の跡地で様々な新たな用途をうまく組み合わせることにより、実質財源負担の無い新庁舎整備を実現している点があげられる。また、旧庁舎跡地活用事業では、150m以上超高層複合用途ビルにおいてはじめてとなる ZEB READY 認証取得を得ている。さらに、震災時の帰宅困難者受け入れに対する備蓄・準備対応、地域に溶け込みつつ集客を実現するための明確なコンセプトと優れたデザインの提示など、様々な社会的課題に対して幅広く取り組んでいる。あわせて本候補者は、この地区のエリアマネジメントの中心プレーヤーとしても活躍しており、これら一連の取り組みは高く評価できる。

よって、本事業は、業績賞受賞に値する。